



2015～2016

沼田ロータリークラブ会報

世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

2015～2016年度 国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラ

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 春日政志 幹事 今井幸吉 会報編集 小暮正人
例会場 ディラン 事務所 沼田市西倉内町669-1 沼田商工会議所3階 TEL 0278-24-1177

第2847回 例会報告

2015年7月14日

記録 矢島 照久

例会 予告

7/21 クラブフォーラム I

7/28 新会員卓話

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2015年7月21日発行 No.3

クラブフォーラム I ～今年度の活動計画と目標～



ーロータリーに集まろうー

会 長 春日政志

今年度、伝統ある沼田ロータリークラブの会長を仰せつかり、改めて責任の重さを痛感いたしております。

さて、昨今日本だけでなく世界で絶えず地震や火山の噴火洪水など、人々を不安にする事態が頻発しております。東日本大震災の復興の遅れや、新たな災害の発生により援助の必要とする被災地が増加しているように思われます。このような中で、ロータリーにおいては積極的な遂行が求められています。

K.R.ラビンドランRI会長は、本年度のRIテーマを「世界へのプレゼントになろう」とされました。まさに、私たちロータリアンの

持ちうる、知識、能力そして熱意をこういった必要とされる人々、地域に奉仕の理念でプレゼントしなければなりません。

また、生方ガバナーの地区スローガンは、「奉仕・真実・喜び」であり、奉仕とは、喜んでいただくこと、真実とは4つのテストの実践、そしてこの二つを合わせると喜びが帰ってくると結んでいます。

本年度の沼田ロータリークラブのテーマは「ロータリーに集まろう」ーCome Together Rotaryーと致しました。

例会に集まろう、親睦に集まろう、奉仕に集まろう。集まり、お互い研鑽を積み、友情と信頼を深め、奉仕によって喜びを得るのです。例会に集まり世界へプレゼントする方法

を見つけましょう。特に例会前の時間を有効に使いましょう。

そして会員皆様の心の中でロータリーの優先順位を一つでも上に上げていただき、しっかりと楽しんでいただきたいと思います。

会員皆様のさらなるご協力をお願いいたします。

主な事業計画

1. 東日本大震災東北復興支援
2. ミャンマーの小学校支援
3. U10少年サッカー開催

数値目標

1. 会員数目標 70名
2. ロータリー財団年次寄付
一人あたり150ドル以上
3. ポリオプラス 一人20ドル
4. 米山記念奨学会 一人16,000円
以上

■情報・史料(雑誌)・分類・選考委員会
委員長 保坂充勇
副委員長 宮澤孝幸
委員 山田龍之介、角田 隆

◎事業計画

会員及び会員候補者にロータリーの目的等及びクラブの歴史を、より理解してもらう為の情報提供や史料の整理に努める。

【内容】

1. 情報の部
①研修特別委員会と共に、会員にロータリーの歴史、ロータリーの目的・活動状況・諸規定・責務等の周知の徹底を図る。
②会員に対し例会、その他会合を通じ、ロータリーに関する情報の共有に努める。
2. 史料(雑誌)の部
①ロータリーの友の紙面から、その月の、特に会員にお知らせしたい項目を選び、詳しく説明し、理解して頂く
②クラブの資料及び記録等を保管し、記念誌発行の準備に努める。
3. 職業分類・選考の部
①必要があれば職業分類を見直し、未充填の職業を開発し、会員増強に努める。
②会員候補者の資質をよく見極めて選考する。

■SAA・出席委員会

委員長 飯島千明
副委員長 関 真一
委員 石澤雄一郎、須田羊子

星野貴昭、北野拓郎
橋本安夫、金井俊介

【主旨】

沼田ロータリークラブのスローガン『ロータリーに集まろう!』-Come Together Rotary-を受けて例会や委員会活動が楽しく、質の高い、充実したものになるように努めたい。

又、会員は例会に出席することが基本であり、クラブ活性化にもつながります。会員が一人でも多く出席できる例会場の雰囲気づくりにお役に立てる活動をしたいと思えます。

【内容】

1. SAA

例会スタイルは基本的に前年度を継承する。会員相互の交流が深まる様、月一度は座席くじを導入したい。

来訪者に対し温かくお迎えし対応をする。食事は多様なメニューを手配出来るようにする。

例会時間を管理する

2. 出席

半期毎に出席優秀者の表彰を行う。

メイクアップの奨励に心掛ける。

一斉配信メールを有効活用し、例会情報告知し無断欠席を減らす。

欠席しがちな会員に知人、推薦人を通じ出席を働きかけ出席向上に努める。

■クラブ奉仕(ソング)委員会

委員長 宮内明彦
副委員長 西田俊太郎
委員 小菅茂雄

【主旨】

クラブ奉仕は、ロータリー5大奉仕(クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕)の中で最も基礎的な奉仕活動です。それは、ロータリーの発展史が示すように、初めに親睦があり、それから職業奉仕が生まれ、社会奉仕に展開して、そこから国際奉仕が育ったように、親睦活動が出发点となっています。この親睦から奉仕の理想が生まれる仕組みが例会です。

クラブ奉仕は、この目的にかなった「立派な例会」を持つことができるよう努めていきます。

【内容】

1. 例会が円滑に進むよう、各担当委員会と

の連携を図る。

2. よい会員が選挙されるよう、会員増強委員会の支援を行う。
3. 親睦の効果を上げるために、出席、親睦委員会の応援をする。
4. 例会において、全会員にタクトを振ってもらえるような機会を提供する。また、タクトを振った方には粗品をプレゼントする。

■ニコニコ委員会

委員長 綿貫利彦
副委員長 宮田徳彦
委員 天野純一、荒井静雄
笹川正之、関 真一
林武一郎

【主旨】

ニコニコボックスが会員相互の親睦を深め、その資金がロータリーの社会奉仕活動の資金となることを会員の皆様に理解して頂き、沢山の方にボックスインして頂けるように活動を行っていききたい。

【内容】

- ①メッセージ用紙を例会場に配置し会員の皆様により利用しやすくする。
- ②ニコニコ一週間に気軽にボックスインしてもらえるように取り組む。
- ③ボックスイン金額上位会員に、上半期・下半期に記念品を贈呈する。
- ④年間目標額 1,500,000円とする。
- ⑤累計額を月末に発表する。

■プログラム委員会

委員長 塩浦敬之
副委員長 桑原伸一郎
委員 小野里雅広、都丸順次
津久井功

【主旨】

例会出席は、会員の権利であり、また義務でもあります。その例会の半分の時間を占めるプログラムの内容は大変重要であると考えます。すべての会員のご協力を頂きプログラムを組み立てていききたいと考えております。

【内容】

1. 会員同士深く知り合い、親睦が深まる様なもの
2. 各種記念日や今年度から大幅に変更になったロータリー月刊に因んだもの
3. 各種業界や地域社会から講師を求め見

識を深めるもの

4. 以上の内容をふまえて各委員会にお願いする。

■社会奉仕委員会

委員長 桑原敏彦
副委員長 石澤雄一郎
委員 宇敷 正、須田羊子
山宮敏夫、金子秀行

【主旨】

社会奉仕委員会は被災地である気仙沼の牡蠣養殖への復興支援事業を行う。

沼田ロータリークラブは今年度、気仙沼との交流を進めていきたい。

【内容】

- ①地区補助金事業である牡蠣養殖業への支援の結果をなるべく多くの会員と共に視察検証する。
- ②第4回沼田ロータリークラブ U-10川場カップ2015の主催及び支援

■職業奉仕委員会

委員長 前田善成
副委員長 持谷明宏
委員 深津卓也、小林正典
西田俊太郎

【主旨】

「日常の職業活動を通して、自分の職場の従業員、取引先の人達やその関係者、ひいては地域社会の人達の模範となり、生きる力の根源である道徳的能力を向上させることに努める」という職業奉仕の理念を地域の人々、とりわけ青少年への積極的関わり合いの中から再認識し、自己啓発の場となる活動を行う。

【内容】

- ①キャリア教育出前講座の開催
- ②模擬面接の協力（会員が面接官となり出向く）
- ③中学生職場体験の受入先の斡旋
職場体験は受け入れ先の斡旋のみとし、事業は学校と事業所で直接行う
- ④大学生と就職や起業を中心とした交流事業
- ⑤観光業、建設業を中心とした体験事業
- ⑥高崎経済大学、群馬大学の学生と旅館業者、建設業者との観光事業、建設事業に関する、温泉地、現場監督や作業員として体験、視察を行い、その後に懇談会を開催し、学生さんからの観光事業に提言や建設業者に雇われる側の感覚を提言していただき地域の

活性化にいかす

■未来の夢計画特別委員会

委員長 小菅茂雄
副委員長 西田俊太郎
委員 宮内明彦

【主旨】

ロータリー財団の補助金を活用して、人道的、教育的、社会奉仕活動等のプロジェクトを計画、立案し、多くの会員が参加し実施する

【内容】

次年度に対する計画であり、まだ決定していないが申請年度（提出期限2015年12月25日）であり、例会時等に全員全体に呼びかけをして事業を考える。

例 会 報 告

■司 会 関 真一 S A A 出席副委員長

■ソング 奉仕の理想 西田俊太郎君

■来賓及び来訪ロータリアン

沼田中央 R C 会長 柳 信夫君

沼田中央 R C 幹事 本山佳宏君

沼田中央 R C 地区大会実行委員長

國府田坦君

会長の時間

春日政志会長

中央クラブの柳会長、本山幹事ようこそおいで下さいました。先週の初例会では、たくさんのお出席いただきありがとうございました。

さて、これから毎週会長の時間があるわけですが、社会のこと、趣味の幾つかのこと、そしてロータリーの基本知識などについてお話ししていこうと思います。

そこでまず第一回目ですので RI 会長テーマについてお話しします。

本年度 RI 会長は、スリランカの首都コロンボのコロンボロータリークラブの K.R ラビンドラン氏です。ケビンドラン会長は、紅茶などに使われているティーバッグ製造会社 Printcare 社の創業者で CEO です。Printcare 社のティーバッグは世界最大手でほとんどの有名紅茶ブランドで採用されているそうです。皆さんが日頃飲まれている紅茶も、RI 会長の製品が使われているかもしれませんね。

そして、テーマは、「世界へのプレゼントになろう」です。

Be a gift the world.

どういうことかと言いますと、この限られた人生の中で皆さんは何をしますか。人のために何をしますか、それとも何かをしなければと思いつつ、何もしないで過ごすのでしょうか。

ロータリーは人生で本当に大切なことに目方法を見つけ、より充実した人生を送れるよう導いてくれるのです。そして人それぞれの資質を引き出し人生で生かす道を見つけてくれます。

結局のところ、私たちに人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断されます。

どんな立場にいる人であっても知識、能力そして熱意など誰でも与えることの出来る物を持っているはずで。ロータリーを通じてこれらを世界にプレゼントすることで、誰かの人生、大きく言えば世界に変化を起こすことが出来るのです。

そして 私たちに与えられた時間は今です。この機会を二度と訪れません。「世界へのプレゼントになろう」と結んでおられます。

以上、RI テーマについて紹介しまして、本日の会長の時間と致します。

幹事報告

今井幸吉幹事

◎川場 U10 カップ サッカー 大会について

8月8・9日川場村で開催。8日交流会を行いますので後日案内致します。

委員会報告

◎ S A A 出席委員会

飯島千明委員長

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率
68名	40名	3名	65.15 %

7月7日分

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率
68名	56名	2名	87.85 %

◎ニコニコ委員会

天野純一委員

・柳 信夫君・本山佳宏君・國府田坦君（沼田中央 R C）新年度親クラブへの表敬訪問と生方ガバナー一年が度始まり当クラブがホストする10月8日地区大会のご案内に参りました。全員参加で御指導をお願いします。
・春日政志君 先週の初例会では大勢の出席ありがとうございました。柳会長・本山幹事ようこそいらっしゃいました。一年間お

付き合いの程よろしくお願い致します。

- ・桑原 滋君 一年間幹事としてお世話になりました。結婚記念日に花を頂き。とうとう銀婚式になってしまいました。
- ・齋藤正典君 例会場としてご利用頂きありがとうございます。ディラン責任者戸部共々1年間宜しく願い致します。
- ・ニコニコ1週間 市選挙管理委員長に割田一敏会員が就任してたのを祝して

宮澤孝幸君	阿形登氏君	水石清治君
松野正一君	角田 隆君	山田龍之介君
橋本安夫君	綿貫利彦君	関 真一君
小菅茂雄君	今井幸吉君	宮内明彦君
櫛渕光彦君	桑原 裕君	飯島千明君
佐藤哲夫君	南雲達也君	小野里雅広君
諸田一豊君	塩浦敬之君	須田羊子さん
保坂充勇君	戸部聖之君	木下康彦君
安達政喜君	天野純一君	赤間昌彦君
片山晃一君	割田一敏君	

◎財団BOX

阿形登氏君	春日政志君	佐藤哲夫委員
小菅茂雄君	櫛渕光彦君	宮澤孝幸君
水石清治君	関 真一君	宮田明彦君
飯島千明君	桑原 裕君	角田 隆君
戸部聖之君	安達政喜君	保坂充勇君
片山晃一君	割田一敏君	前田善成君
		佐藤哲夫君

◎前年度財団表彰 宮内明彦前年度委員長

阿形登氏君	赤間昌彦君	天野純一君
荒井静雄君	深津卓也君	橋本安夫君
林武一郎君	平井秀明君	保坂充勇君
星野貴明君	飯島千明君	今井幸吉君
石澤雄一郎君	金井正樹君	春日政志君
片山晃一君	木下 進君	小暮正人君
小菅茂雄君	久保郁弥君	櫛渕光彦君
桑原 滋君	桑原伸一郎君	桑原敏彦君
桑原 裕君	前田善成君	松野正一君
峯川卓美君	宮田徳彦君	宮内明彦君
宮澤孝幸君	水石清治君	持谷宏明君
南雲達也君	西田俊太郎君	齋藤正典君
小野里雅広君	清野啓介君	関 真一君
塩浦敬之君	須田羊子さん	武田 寛君
田代経量君	戸部聖之君	都丸順次君
津久井功君	角田 隆君	宇敷 正君
割田一敏君	綿貫利彦君	矢島照久君
山田龍之介君	横山公一君	

■沼田中央RC挨拶

本山幹事と國府田坦地区大会実行委員長と

柳 信夫会長



お伺いさせて頂きました。1986年沼田クラブをスポンサーとして24名の移籍者とともに設立して30年になります。4月10日に30周年記念式典を予定していますので、是非多くの参加をお願いします。

いよいよ生方ガバナ一年度が始まり、精力的にガバナー及びスタッフが動いております。一番頼りになる皆様方にご支援ご協力をお願い致します。

春日会長、山田前会長は同級生ですので、何でも話せ仲良く1年を進めて参りたいと思います。互いに協力して地区を盛り上げたいと思いますので、宜しくお願い致します。

■地区大会のお願い

地区大会実行委員会 國府田坦委員長



生方ガバナ一年度が始まり、まず沼田クラブにお願いにお伺い致しました。10月18日地区大会を開催するに当たり、なにとぞ全員登録でご協力をお願い致します。

私は地区大会には記念講演が楽しみです。私は地区大会には記念講演が楽しみに出席していましたが、近年無い大会もありましたが、今回は行います。紛争地に平和を築く活動と題して、瀬谷ルミ子氏が世界の現状と私たちにできることを話して頂きます。桐生市新里生まれで前女、中央大、プラットフォード大の紛争解決学を学んだ方で、ニューズウィーク「世界が尊敬する日本人25人」に入っていて、アフリカ・中東の紛争地帯で活躍されていて、安倍総理の70年談話のメンバーです。

是非平和についてともに考えて頂きたいと思っております。ご協力をお願い致します。